



寒河江市社会福祉協議会だより

愛さぽーと

第96号

平成27年10月5日

編集発行：
社会福祉法人
寒河江市社会福祉協議会
寒河江市中央二丁目2番1号

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



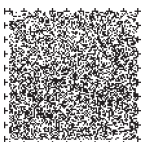
《10月1日～12月31日》



もくじ

- 赤い羽根共同募金について…… 2、3
(平成27年度募金額と使い道の報告)
- 会長就任あいさつ・退任あいさつ… 4
- 社会福祉協議会新役員紹介……… 5
地区社協役員紹介
- ボランティア情報・お知らせ……… 6

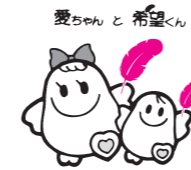
これは視覚障がい者のための音に変わる、音声コードです。



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

平成26年度の寒河江市共同募金実績

赤い羽根共同募金			歳末たすけあい募金		
実績額		5,025,115円	実績額		2,757,869円
内訳	戸別募金	3,441,845円	内訳	戸別募金	2,699,700円
	法人・大口募金	1,069,102円		篤志募金	58,169円
	街頭募金	139,693円		この募金は、市内のひとり暮らしや寝たきりの高齢者、心身に障がいを持っている方、要支援世帯などに配分しました。	
	学校募金	197,631円			
	その他の募金	176,844円			



赤い羽根共同募金



『町に愛を。胸に羽根を。』

今年も、10月1日より共同募金運動が始まります。共同募金会寒河江市支会では、次の5つの募金方法を中心に募金活動を展開します。皆様の温かいご理解とご協力をお願いいたします。

平成27年度 寒河江市の共同募金目標額 5,230,000円

- 戸別募金…………… 3,460,000円
- 法人・大口募金…… 1,210,000円
- 街頭募金…………… 140,000円
- 学校募金…………… 200,000円
- 職域募金等…………… 220,000円

① 戸別募金

各家庭にお願いするものです。町会長各位に依頼し、隣組単位に『戸別募金芳名簿』により、1戸当り320円以上の募金をお願いいたします。

② 法人・大口募金

市内企業・商店等をお願いするものです。募金活動は民生児童委員各位にお願いいたします。

③ 街頭募金

共同募金会委員の方々と募金ボランティアのご協力により、街頭で募金を呼びかけます。

④ 学校募金

児童生徒に対する福祉の啓発と併せて、市内小中学校・高等学校にお願いします。

⑤ 職域募金・その他の募金

市役所・合庁西庁舎・警察署等の職員に対して協力を依頼します。また、市老人クラブ連合会のご協力により、会員の方々に募金をお願いします。

平成27年度 歳末たすけあい募金目標額 2,700,000円

共同募金の一環として「歳末たすけあい運動」も実施いたします。皆様からいただいたご寄付は8地区の配分委員会を経て、市内のひとり暮らし高齢者や寝たきりの高齢者や障がい者の方に配分されます。1戸当り250円以上の戸別募金にご協力くださいますようお願いいたします。

～あなたの善意がこの事業を支えています～

赤い羽根共同募金の使いみち

平成26年度配分総額 6,411,911円

高齢者福祉のために

ふれあいサロン事業、さくらんぼワナゲ大会開催事業、見守りネットワーク事業、老人福祉大会や老人体育レクリエーション大会開催事業など。



本橋ふれあいサロン さくらんぼワナゲ大会 見守りネットワーク事業研修会

障がい者福祉のために

視覚障がい者パソコン教室開催事業など。



視覚障がい者パソコン教室

児童・青少年・母子福祉のために

児童遊園整備事業、福祉教育推進事業、寒河江学園一日おたのしみ体験事業、母と子の集い開催事業など。



児童遊園整備事業(下河原上児童遊園) 福祉教育推進事業(幸生小)

ボランティア活動推進のために

福祉活動団体応援助成事業、ボランティアフェスティバル開催事業など。



福祉活動団体応援助成事業(アンデルセン読み語りの会) ボランティアフェスティバル

地域福祉活動推進のために

地区社協活動費、福祉のまち大会開催事業、地域福祉推進会議開催事業など。



地区社協役員研修(醍醐地区社協) 市民福祉のまち大会

社会福祉施設充実のために

福祉施設や学童保育所の備品購入費など。



児童送迎用自動車購入(寒河江学園) 作業台購入(たんぼぼ会)

たくさんの善意をいただきありがとうございました。

●あなたの募金が私たちのまちの何に役立てられているかご覧いただけます www.akaihane.or.jp

赤い羽根 検索

赤い羽根
共同募金

Q & A

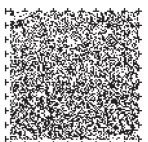
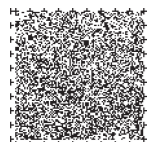
● 赤い羽根

共同募金ってなあに？

共同募金は、社会福祉法に定められた募金活動です。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちをつくるための住民による助けあい運動です。お寄せいただいた募金は、地域福祉活動事業や福祉施設の整備、福祉団体の活動などに助成されています。

● 善意の募金なのに、なぜ目標額があるの？

共同募金は、お金が集まってきたから使い道を決める仕組みではありません。助成を希望する団体等は、社会福祉協議会に申請します。県共同募金会がこの申請を審査し、翌年度の助成計画(必要な募金額)を市町村ごとに決定します。この決定した金額が募金目標となります。つまり、共同募金は計画募金であり、今年度の目標額は、昨年度の申請・決定に基づくものです。



寒河江市社会福祉協議会

新役員紹介

本会役員が任期満了に伴い、平成二十七年八月二十四日開催の理事会において新評議員、九月一日開催の評議員会において新理事、新監事が決定しました。
また、九月六日開催の理事会で新会長、新副会長、常務理事が選任されました。

就任のご挨拶

会長 佐藤 健哉



このたび、寒河江市社会福祉協議会の理事会に於いて、大竹正前会長から会長職を引き継ぐことになりました。もとより浅学非才であり、社会福祉の現状を見るという責任の重さに身が引き締まる思いをしています。社会福祉協議会は、寒河江市における社会福祉事業、並びに福祉活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的としています。超高齢社会が進展する中、援助を要する高齢者も増えています。従来の法律に介護保険法も加わり充実してきましたが、福祉制度を見ると法律のあいだにハザマがあります。例をあげると、一人暮らし老人の孤独死問題、認知症の方の徘徊、引きこもり老人対策などのほか、新たに老人漂流社会という現象が問題化されています。社会福祉協議会の仕事は、地域でこのような課題を早く見つけて、制度のハザマを埋めて福祉環境を整備し、皆が安心して暮らせる地域づくりを進めていくことにあると思っています。市民の皆様のご協力を頂き、福祉活動を発展させていきたいと考えていますので、市当局、関係機関、町内会、民生児童委員、関係団体等皆様には、今後ともより一層のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

退任のご挨拶

前会長 大竹 正



この度、九月五日付をもって寒河江市社会福祉協議会会長を退任いたしました。四年間の在任中は公私にわたり格別のご厚情を賜り、おかげ様をもちまして町内会に見守り地域福祉推進員の配置やさくらんぼワナゲ大会の創設など、住民同士がお互いに支えあつ「福祉のまちづくり」にその職責を果し得ましたこと、心より厚くお礼申し上げます。どうぞ今後とも社会福祉協議会に対し変わらぬご指導とご交誼を賜りますようお願い申し上げます。退任のご挨拶といたします。



理事(15名)・監事(2名)

※任期は平成27年9月6日から平成29年9月5日までの2年間

役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分
会長	佐藤 健哉	学識経験者	理事	阿部知代子	市民生児童委員協議会常任理事
副会長	小野クナ子	学識経験者	理事	大場 正弘	市町会長連合会会長
副会長	丹野 敏晴	副市長	理事	門脇 廣	市老人クラブ連合会副会長
常務理事	阿部 藤彦	市福祉事務所所長	理事	高橋 和廣	ボランティア代表
理事	小関 嗣雄	寒河江地区社協	理事	石川トキエ	学識経験者
理事	岡澤 利夫	南部地区社協	理事	安食 昭子	学識経験者
理事	荒目 春夫	醍醐地区社協			
理事	大江 芳信	三泉地区社協	監事	安孫子新市	学識経験者
理事	伊藤 秀一	市民生児童委員協議会会長	監事	五十嵐良子	学識経験者

評議員 (31名)

※任期は平成27年9月1日から平成29年8月31日までの2年間

氏名	選出区分	氏名	選出区分	氏名	選出区分
猪倉 幸男	寒河江地区社協	庄司 寛	中部地区民生児童委員	佐藤 孝悉	市身体障害者福祉協会会長
安孫子仁志	南部地区社協	兼子 利春	白岩地区民生児童委員	菅野 榮子	市母子寡婦福祉連合会会長
軽部 利章	西根地区社協	柏倉 真之	寒河江学園園長	高橋 一重	市手をつなぐ育成会会長
奥山堅悟郎	柴橋地区社協	後藤 正弘	長生園園長	渡邊美代子	JAさがえ西村山女性部寒河江支部長
高橋 勝男	高松地区社協	安齋二三雄	寒河江共栄育成園管理者	田中ふみ子	国際ソロプチミスト寒河江会長エレクト
布川 文雄	醍醐地区社協	板垣 昌紀	しらいわ施設長	安孫子慎一郎	ボランティア代表
鈴木 捷蔵	白岩地区社協	柳生 法雄	寒河江やすらぎの里理事長	後藤 政明	東部地区民生児童委員
渡邊 豊	三泉地区社協	佐藤志津男	市学校長会代表	川野 秀子	市更生保護女性会会長
佐藤 克也	寒河江地区民生児童委員	阿部 清	寒河江ロータリークラブ副会長	大沼 利子	市健康福祉課課長補佐
齋藤 清	東部地区民生児童委員	安孫子文剛	寒河江青年会議所室長		
渋谷 昭儀	柴橋地区民生児童委員	犬飼 忠義	市公民館連絡協議会副会長		

平成27年度地区社会福祉協議会役員名

- 寒河江地区社協**
 - ◆ 会長 小関 嗣雄
 - ◆ 副会長 佐藤 克也
 - ◆ 副会長 高橋 亘
- 南部地区社協**
 - ◆ 会長 岡澤 利夫
 - ◆ 副会長 大泉 静夫
 - ◆ 副会長 安孫子仁志
- 西根地区社協**
 - ◆ 会長 齋藤 清
 - ◆ 副会長 軽部 利章
- 柴橋地区社協**
 - ◆ 会長 奥山堅悟郎
 - ◆ 副会長 安食 洋一
 - ◆ 副会長 渡辺 博雄
 - ◆ 副会長 渋谷 昭儀
- 高松地区社協**
 - ◆ 会長 伊藤 秀一
 - ◆ 副会長 伊藤 勉
- 醍醐地区社協**
 - ◆ 会長 荒目 春夫
 - ◆ 副会長 庄司 寛
- 白岩地区社協**
 - ◆ 会長 兼子 利春
 - ◆ 副会長 鈴木 捷蔵
 - ◆ 副会長 尾形 清一
 - ◆ 副会長 鈴木 栄子
- 三泉地区社協**
 - ◆ 会長 大江 芳信
 - ◆ 副会長 渡邊 豊
 - ◆ 副会長 後藤 政明

福祉サービス 利用援助事業

高齢者や障がいのある方
などのお手伝い
をします。

通帳や書類などを
預かってほしい

ヘルパーさんを
頼みたい

お金の支払いや
手続きをしてほしい



お手伝いする内容

- 福祉サービスの利用に関する情報提供や相談
- 福祉サービス利用料や公共料金等の支払代行
- 預貯金の出し入れなど
- 通帳や印鑑、証書などの保管

利用料

- 1回あたり(約1時間) 1,500円
- 相談や支援計画の作成にかかる費用は無料です。

募集

生活支援員を募集しています。活動内容は、おおよそ月1回利用者を訪問し、日常の金銭管理を計画的に支援するお手伝いです。現在5名の生活支援員が活躍しています。一緒に活動しませんか？

は~とふる ボランティア情報

お待ちしております！

寒河江市ボランティアフェスティバル2015開催

～ 広めよう 人の和 地域の輪 ～



とき

11月8日(日) 9:15～

ところ

ハートフルセンター

寒河江のボランティア団体の活動を見て体験してください！
みなさんお誘い合わせの上、ご来場ください。

- ★アトラクション ★ボランティア体験(点字・手話・音訳・折り紙・絵手紙・バルーンアート・大正琴・擬似体験・ロープワーク)
- ★ボランティア活動紹介
- ★懐かしの映写会(布施 明 原作 ～手のひらの幸～)
- ★100円喫茶(ジュース・コーヒー・ケーキ・クッキー)
- ★チャリティーバザー ★ボランティア茶会
- ★昔語り、絵本読み聞かせ ★園児の共同募金ぬりえ展示
- ★ワナゲゲーム・スタンプラリー(景品あり)

来場者にはおにぎり をプレゼントします。

先着
200名

賛助会員になって社会福祉活動を応援してください

寒河江市社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して事業活動を推進しております。皆様からいただいた賛助会費は、事業運営に活用される貴重な財源となり地域の支えとなっています。より充実した社協活動を行っていくためには、より多くの自主財源が必要です。



ぜひ、賛助会員になっていただき、地域を支えていただきますよう、ご協力よろしく申し上げます。随時、社会福祉協議会で受付しています。

賛助会費

年額2,000円以上

所得税・法人税法上の優遇措置について

賛助会員は所得税・法人税法上の寄附金控除(損金算入)を適用できます。

～ 寒河江市社協は税額控除対象法人の証明を受けております ～

個人の方が寄附した場合、**税額控除**と**所得控除**のいずれかを選択することができます。

お申込・お問い合わせは

社会福祉協議会 | ☎ 83-3220・FAX 83-3221

訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所
居宅介護支援事業所・居宅介護事業所
☎ 83-3207 FAX 83-3221

ボランティアセンター
☎ 83-3220
FAX 83-3221

老人福祉センター
☎ 87-1328
FAX 87-1330

総合子どもセンター
☎ 83-3225
FAX 83-3221

〈ホームページもご覧ください〉

寒河江市社協

検索 クリック

